

## 2021 年度助成事業完了報告書

報告日付：2022 年 4 月 6 日

事業 ID：2020561639

事業名：ろう・難聴学生への学習支援

団体名：特定非営利活動法人ろう・難聴中高生の学習支援の会

代表者名：理事長 齊藤みか

TEL：090-8055-1389

事業完了日：2022 年 3 月 31 日

### 1. 収支報告

助成金額：4,440,000 円

自己負担額：1,138,384 円

---

事業費総額：5,578,384 円

※詳細は「収支計算書」に記載

### 2. 事業内容

#### 2-1 事業概要

ろう・難聴の生徒への学習支援を行い（事業1）、進学を促すために当事者および聴者講師・スタッフによるカウンセリングを行った（事業2）。

#### 2-2 事業1 ろう・難聴学生への学習支援の詳細

##### 【学習塾の開講】

ろう・難聴の生徒に対して学習指導を行う学習塾を開講した。ろう当事者講師による手話での指導と、聴者講師による情報保障（手話通訳・パソコン筆記）付きの指導を提供した。数学は、手元を映して行う筆談での指導も提供した。科目は英語、数学、国語（現代文・小論文・古文）、の3科目を基本とした。また、AO 推薦対策クラスを設けて、大学受験のための面接対策等にも対応した。

##### 【開講日程】

計画段階では、対面での指導を基本とし、同時にオンラインでの指導を随時（対面10回分相当）提供するという形を予定していた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、都度、講師・受講生・保護者の意向も確認して検討した結果、2021年度もすべてオンラインでの開講となった。対面での指導の再開を常に検討しつつ、2020年度に蓄積した

オンライン指導のノウハウを活かして指導を提供した。

計画段階では、期間中の金曜日を中心に年間 24 回（14 コマ×24 回、計 336 コマ）の対面指導と、随時対応のオンライン指導（対面 10 回分、14 コマ×10 回、計 140 コマ）、合計 476 コマの開講を予定していた。しかし、オンラインになったことで会場の都合を気にする必要がなく、スタッフの対応できる日も多くなったため、予定通り金曜日を基本としつつも、他の曜日にも一部の授業を開講した。その結果、金曜日に参加できない生徒や、他の生徒との集団指導が難しい生徒にも指導を行うことができた。また、受験生への補講も金曜日以外に行うことができた。

また、会場を借りるために計上していた賃貸費と、講師・通訳者の交通費が不要になったため、それらを主に講師・通訳者謝金にあてて、開講回数を増やした。結果的に、年間で合計 593 コマの開講となり、予定より 117 コマ多く開講することになった。各学期の開講日と基本的な時間割は下記の通りである。

1 学期：5 月 21 日（金）～7 月 16 日（金） 毎週金曜日 計 149 コマ

※水曜日に 9 回、月曜日に 5 回、火曜日に 1 回補講あり

	ろう者講師				聴者講師			
前半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)		英語 (PC 筆記付)	英語・国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)	
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	数学 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)	数学 (筆談)

※一部他の曜日に補講あり

夏期講習:8 月 2 日（月）～8 月 27 日（金） 期間中、講師と受講生の都合で調整 計 56 コマ

	ろう者講師				聴者講師			
前半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)		英語 (PC 筆記付)	英語・国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)	
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	数学 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)	数学 (筆談)

2 学期：9 月 3 日（金）～11 月 12 日（金） 毎週金曜日 毎週金曜日 計 139 コマ

※水曜日に 20 コマ補講、火曜日・土曜日・日曜日に 1 コマ補講

	ろう者講師				聴者講師			
前半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)		英語 (PC 筆記付)	英語・国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)	
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	数学 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)	数学 (筆談)

冬期講習：11月17日（金）～12月24日（金） 毎週金曜日 計74コマ

※火曜日に1コマ、水曜日に10コマ、木曜日に5コマ補講

	ろう者講師				聴者講師			
前半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)		英語 (PC筆記付)	英語・国語 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)	
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC筆記付)	数学 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)	数学 (筆談)

3学期：1月7日（金）～3月18日（金） 毎週金曜日 計149コマ

※月曜日に1コマ、火曜日に9コマ、水曜日に15コマ、木曜日に21コマ補講

	ろう者講師				聴者講師			
前半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)		英語 (PC筆記付)	英語・国語 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)	
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC筆記付)	数学 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)	数学 (筆談)

春期講習：3月21日（月）～3月31日（木） 計26コマ

※講師・受講生の都合の合う日を調整して開講

	ろう者講師			聴者講師		
前半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (PC筆記付)	英語・国語 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)
後半	英語 (手話)	国語 (手話)	数学 (手話)	英語 (PC筆記付)	数学 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)

### 【指導の方法】

指導は主に Zoom を用いて行った。一部のクラスは Skype を利用していたが、1学期の後半から、全クラス Zoom での開講になった。また、2020年度は Twitter の DM（ダイレクトメッセージ）機能を用いた文字での指導も行ったが、今年度は受講生からこの方法での受講の要望はなく、全面 Zoom での対応となった。

手話通訳付きのクラスは、手話通訳者に同じ Zoom に入ってもらい、指導を行った。受講生が多い場合には、通訳者を共同ホストにして、通訳者が必要な画面をピン留めできるようにした。

文字情報保障付き（パソコン筆記付き）のクラスは、引き続き T-TAC Caption を用いて開講した。筆記者には Zoom と T-TAC Caption 両方に入ってもらい、入力をしてもらった。講師・受講生にはパソコンのアプリ版を用いてパソコンで T-TAC Caption の画面を見る方

法と、スマートフォンアプリを用いる方法と、専用のタブレットを用いる方法から利用しやすいものを選んでもらった。講師は1名がパソコンのアプリ版を、1名がスマートフォンのアプリを用いて、文字を確認しながら指導を行った。受講生は3名が専用タブレットを用いて受講し、その他はパソコンのアプリ版を用いて受講した。専用のタブレットは、筑波技術大学から1年契約でお借りしているものである。

Zoomでの開講は、同じ一つのミーティングを全員が利用し、ブレイクアウトルームを用いて各クラスの指導を行った。クラスごとにルームを作成し、そこに講師・受講生・通訳者を振り分けて、複数クラスの指導を同じミーティングで行った。新規の受講生には、昨年度作成したオンライン開講用のマニュアルを事前に送付した。また、操作に不安を感じる受講生には、事前に一緒に操作を試してみる（T-TAC Captionに文字が表示されるか等）機会を設けた。

ろう者講師による手話での指導は、講師・受講生が同じルームに入り、カメラをオンにしてビデオ通話で指導を行った。Zoomのホワイトボード機能を用いたり、教材をチャットやメールで共有したり、画面共有を用いて講師が教材のデータに書きこみながら説明をするなどした。

数学の手話クラスでは、数式などが見やすいようにホワイトボードを講師の部屋に設置してもらい、指導を行った。Zoomのホワイトボード機能を用いると、講師が画面共有をする形になるが、この方法であれば画面共有の必要がなく、講師からも受講生の様子が見やすい。この方法により、対面での指導に近い授業を行うことができた。

聴者講師による情報保障付きの指導は、手話通訳付きとパソコン筆記付きの指導を用意した。手話通訳付き指導の場合は、講師・受講生・通訳者が同じルームに入り、ビデオ通話で指導を行った。

パソコン筆記付きの指導は、講師・受講生・筆記者が同じルームに入り、字幕表示にはT-TAC Captionを用いた。筆記者はZoomで授業の映像・音声を確認しながら、T-TAC Captionに文字入力を行った。受講生には、Zoomの画面とT-TAC Caption両方を開いてもらい、授業をZoomで、字幕をT-TAC Captionで見てもらった。クラスによっては、講師が画面共有をする際に、画面の半分にT-TAC Captionの画面を表示し、教材と字幕が見えるようにした。Zoomにタブレットで参加していて、両方を同時に見ることが難しい受講生には、T-TAC Caption表示用のタブレットを貸与し、タブレット端末で字幕を見てもらった（タブレットは筑波大学からお借りした）。指導はろう者講師と同様に、Zoomのホワイトボード機能を使う、教材を事前に送付して共有する、教材を画面共有しながら講師が書き込むなどの方法を用いた。

2020年度に比べて、講師はもちろん、受講生もオンラインでの指導に慣れてきたようで、トラブルはほとんどなかった。電波が悪く、一時的にスマートフォンで参加するというケースはあったものの、基本的には全員パソコンやタブレットなど視認性の高い端末で指導を受けていた。

### 【参加者】

各学期の参加受講生数は下記の通りである。

1 学期：18名

夏期講習：17名

2 学期：17名

冬期講習：17名

3 学期：17名

春期講習：18名

(通年での実人数 25名)

事業計画では対象者を40名としていたが、引き続き全日程オンラインということもあり、想定より少ない人数となった。ただ、オンラインになったことで遠方の生徒も参加が可能だった。神奈川県や茨城県など関東だけでなく、秋田県や愛知県からの参加もあった。対面での指導では対応できない生徒に指導を提供できたのはオンラインの利点であった。

参加した受講生のうち、2021年度に大学を受験したのは4名であった(3名は高校生、1名は大学受験を志望する浪人生)。4名は全員大学・短期大学に合格し、4月から大学・短期大学進学を予定している。もう1名いた高校3年生は、専攻科に進学することになった。大学進学にはならなかったが、本人の希望により専攻科で学習を続けることとなった。進学先大学・学部と出身高校一覧は以下の通りである。

2021年度 卒業生進学先大学・出身高校一覧

進学先大学・学部	人数	出身高校
玉川大学工学部	1名	玉川聖学院高等部
東京女子体育大学体育学部	1名	平塚ろう学校
津田塾大学学芸学部	1名	中央ろう学校
近畿大学短期大学部	1名	秋田県立ろう学校高等部(浪人)
立川ろう学校専攻科	1名	立川ろう学校

### 2-3 事業2 カウンセリングの実施

進学や学習についての悩みを持つろう・難聴の生徒とその保護者に対して、適宜相談対応を行った。相談対応は、社会福祉士の資格を持ち、学習塾の講師も務めるろう当事者の大学院生が担当した。また、進学相談に関しては、聴者の講師やスタッフ(主に理事長)が対応した。オンラインが続き、受験生の進路希望の把握も難しかったため、受験生には理事長が面談を行い、各担当講師と情報を共有して受験指導にあたってもらった。相談対応の実施日・相談の概要は次の通りである。

・5月15日（生徒・保護者からの相談）

書記日本語（国語）が苦手、国語をはじめその他の科目の成績をどうにかしたいという相談。国語の指導を交えて対応。

・9月1日（受験生面談）

高校3年生に志望校、受験の方法、試験の日程などを確認し、塾への要望を確認。

・9月2日（受験生面談）

高校3年生に志望校、受験の方法、試験の日程などを確認し、塾への要望を確認。

・9月3日（受験生面談）

高校3年生に志望校、受験の方法、試験の日程などを確認し、塾への要望を確認。

・9月4日（受験生面談）

高校3年生に志望校、受験の方法、試験の日程などを確認し、塾への要望を確認。

・9月4日（生徒からの相談）

志望理由書の内容に関する相談。

9月8日（生徒・保護者からの相談）

入塾を検討している生徒・保護者からの相談。高校のクラス分けテストで良い点数をとり、進学対象クラスに入らなければ大学進学対象にならない、ということなど学習に関する相談。

・10月21日（保護者からの相談）

成績表をもとに、学力を高める方法の検討をお願いしたいという保護者からの相談。

・2月15日（保護者・講師の面談）

担当講師から機会があるとよいと提案があり、保護者との面談を実施。これまでの勉強方法、学校でのカリキュラムの確認や、日常のコミュニケーションに関する確認など。

メールによるスタッフ（主に理事長）による相談対応は日常的に行い、常に受講生・保護者が相談できる体制にしていた。日常的な相談は、成績に関する事、参加科目に関する事などが中心であった。

### 3. 事業の成果

#### 3-1 目標と達成度

事業計画には下記の目標を定めていた。

- ・約 40 名の生徒を受け入れ、受験生は全員、大学・短期大学・専門学校など希望の進学先に進学できることを目標とする。
- ・塾の卒業生が将来講師として戻れるように、卒業生に指導の補助等を担ってもらい指導の実習の場を提供する。
- ・相談業務が可能な卒業生にカウンセリング実習の場を設ける。

このうち、対象者の人数については今年度も目標より少ない人数に留まった。その分、一人一人に合った指導を提供することができたが、広報など改善の余地はあったと考えられる。また、受験生は全員、大学・短期大学・専門学校など希望の進学先に進学できることを目標としたが、この点は今年度も達成できたといえる。3 名が希望する大学に、1 名が希望する短期大学に進学し、1 名は希望の専攻科に進学した。

二点目については、ろう当事者講師のうち 3 名は卒業生を起用した（いずれも 2020 年度以前の卒業生）。2020 年度以降の卒業生に関しては、大学も新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンライン授業になるなど、落ち着かないということもあり、継続して講師をお願いするには至らなかった。かつて当団体の学習塾で指導を受けた生徒が講師として戻ってくるというサイクル自体は確立できつつあるので、今後は 2020 年度以降の卒業生も積極的に関わってもらえるよう働きかける。

三点目については、引き続き社会福祉士の資格を持つろう当事者の卒業生に相談対応の一部を担ってもらった（2020 年度以前の卒業生）。こちらは、2020 年度以降の卒業生に福祉を志す生徒が少ないため、すぐに新しい卒業生の起用は難しい。しかし、当事者の大学生として、相談対応をお願いすることは可能だと考えているので、今後は 2020 年度以降の卒業生にも簡単なカウンセリングや相談対応をお願いしたいと考えている。

#### 3-2 アンケート結果

各日程が終わる頃に、Google Form でアンケートを実施した。（3 学期と春期講習のみ、まとめて 1 回のアンケートとして実施）。回答は受講生自身でも保護者でも可能とした。また、受験生には別途、3 月末に受験生用アンケートを実施した。結果は以下の通りである。（回収できたアンケートの全文、個人名のみ「○○」に編集）。

##### 【1 学期】

1. 受講したクラス①の感想を教えてください。

- ・分かりやすいし、楽しい
- ・初めて受講したが、講師の説明やアドバイスがわかりやすくて、本当に勉強となりました。

- ・英検過去問を準備してくれて準二級だったので復習になった。
- ・〇〇先生の英語力、神過ぎます！！私もゆくゆくは〇〇先生みたいに英語マスターになりたいです。冗談はさておき、授業についてなのですが、通常自分では気づかないような細かいつまづきが授業の中で浮き彫りになって、それが克服できていっている感じがあり、非常に満足です。あと説明もめちゃくちゃ分かりやすいのでよいです。時々受験相談に乗ってもらっているのもありがたいです。いつもありがとうございます！あと手話通訳の〇〇さんも手話力れべちすぎていつも内心驚いております。
- ・急に自習したいと思った時、伝えると対応してくださいました、集中できたのがよかったです。わからない所も丁寧な説明で理解できました。
- ・夏休みの勉強の仕方や、英文法を教えて頂けてとても助かっています。
- ・〇〇先生のフォーマットを使って小論文の書き方を教えていただき、しっかり文章を考えられるようになってきました。先生のフォーマットはとてもわかりやすく、説明もわかりやすく助かっています。現代文の問題集も教えていただき、現代文の読み方がわかってきました。
- ・手話で質問が出来たり、手話で解説してくれたりできるので普通の塾よりいい勉強になります。
- ・〇〇先生が詳しく教えてくれて理解できた

## 2. 受講したクラス②の感想を教えてください。

- ・教え方？を変え、分かりやすくなった。
- ・まだ、片手で数えるほどしか受講してないのですが、〇〇先生の国語の教え方は、勉強法までも聞いて下さるくらい細かい指導のおかげで、自分の現代文の読解のズレが是正できるので、受験時までにはこれまで以上に正答率を上げられそうです。また論理的な書き方の授業も非常にためになるので、勉強になります！これからもよろしくお願ひします。あと、手話通訳さんが読み取りをスムーズにしてくださるのおかげで、授業も順調に進めています。ありがとうございます。
- ・2人なので、どうなのかなーと思っておりましたが、効率よく教えていただけたので、何も支障ありませんでした。〇〇先生に教わってから数学の成績が上がってとても助かっています。
- ・わからない問題を教えていただき、テスト勉強に役立ちました。学習計画の立て方など、いろいろアドバイスいただけて、とても勉強になりました。
- ・〇〇先生:ASL でコミュニケーションを楽しみながら、わからないところを詳しく教えてくれた。
- ・〇〇先生:作文で変なところや変えたほうが良いところを詳しく教えてくれた。



### 3. 塾・講師への要望など書いてください。

- ・授業の時間以外でも、英作文や現代文などの添削などはしていただけるのでしょうか。
- ・いつも調整を下さっている〇〇さんありがとうございます！
- ・特にありません。
- ・一学期もありがとうございました。夏休みに、論文を〇〇先生に教えていただきたいと思っています。よろしくお願いします。
- ・今年度から2対1になり、自分の番を待つ時間などが出るようになってしまいましたが、もう一人生徒がいることによる刺激があり、相手がしている質問での気付きもあるとのこと。総合的にみて良かったようです。

### 【夏期講習】

#### 1. 受講したクラス①の感想を教えてください。

- ・分からないところを細かく丁寧に説明してくれるのでとてもやりやすいです。
- ・基礎の復習ができてよかった。
- ・オンラインでのやりとりはよかったが、たまにネット接続が悪くて通じないところがあった。難しい課題をだされたときでも、解説、アドバイスしてください、少しずつ理解ができました。
- ・全体的に分かりやすいそうです。聞き取りにくい時も、聞き直せばわかると言っていました。
- ・国語の授業を受けました。出口式テキストと小論文の指導を受けて、読解力が上がったように感じます。苦手意識があった現代文が今では楽しく読めるようになってきました
- ・面白い
- ・〇〇先生の勉強、わかりやすい
- ・数学で、分からなかったことを質問して、丁寧に解説してくれた。
- ・英語を見ていただけてますが、ポイントを分かりやすく教えてもらっているようです。

#### 2. 受講したクラス②の感想を教えてください。

- ・数学が苦手なテストが近かったので色々質問ができて復習になったのでよかった。
- ・受験に使わないかもしれないということでモチベーションが下がっていましたが、〇〇先生に相談して、受験科目に使わなかったとしても数学にちゃんと向き合うことにしようと思いました
- ・わかりやすい
- ・英語：ASL を楽しみながら、文法や長文読解でわからないところや大切なポイントを教えてくれた。
- ・国語：大学入試に向けて、作文を中心に大切なこと・よく頻出する問題をわかりやすく解説してくれた。
- ・数学はとても苦手になっているので、時間をかけて丁寧に教えていただき、本人もかなり頼

りにしています。

3. 塾・講師への要望など書いてください。

- ・体育専門の講師がいてくれたら、ありがたいです。
- ・授業の解説については問題ないですが、本人の受験に向けての意識づけがかなり低いので、もっと意欲的になってほしいと思っています。本人の自覚の問題なのですか…
- ・いつもありがとうございます。これからも頑張りますので、よろしくお願いします。
- ・特になし
- ・特にありません。二学期もよろしくお願いします。回答が遅くなりすみませんでした。

【2学期】

1. 受講したクラス①の感想を教えてください。

- ・基礎的なことがわからなくても丁寧に教えていただいてありがたいです。
- ・わかりやすく、英検の指導もしていただきましたので、英語の成績が上がりました
- ・分からないところを聞けたのでよかった。
- ・質問に答えていただき、また相談に乗っていただけて、毎回貴重な時間になりました。夏休みの宿題のレポートの指導もしていただけたので、課題をしっかりと提出することができました。現代文の読み方も段々とわかってきました。ありがとうございました。
- ・主に英文法をととても分かりやすく教えていただいたようです。
- ・なかなか質問ができなかったが、わからないところを質問して、解決法を教えてくれた。
- ・筑波の先輩だったので、勉強以外にも学校のことや、将来必要なアドバイスや、物事の考え方なども教えていただき大変参考になりました。難しい言葉などは具体例を挙げて、イメージしやすく教えていただき大変分かりやすかったです。なんだか国語が好きになったような気がします。これからもよろしくお願いします。

2. 受講したクラス②の感想を教えてください。

- ・数学ほどではありませんが、教えていただいて細かいところの抜け漏れに気づくことが出来ました。
- ・レベルに合わせて丁寧に指導していただきました。
- ・あまり受けられなかったが小論文の書き方とか受験ってこういう方法もあるんだとか色々知れたのでよかった。
- ・上に同じ
- ・苦手科目なので、テスト前などは特にみっちり教えていただいたようです。
- ・英語 ○○先生と ASL で楽しく会話しながら、大学受験の essay を練習した。時間はかかるが、英語力を伸ばす勉強になった。
- ・国語 自分が今読解力のレベルがどれくらいなのかを教えていただき、文章を読むポイント

トなどを丁寧に教えてくれた。

- ・私は数学が大嫌いです。わからなさすぎるので、これまで数学から逃げていました。でも先生は私がわからない事は、何でも質問して良いと言ってくださり、全て教えてくださるので、安心して授業を受けることができました。先生のおかげで数学に対する苦手意識が少し和らぎそうです。これからもよろしくお願いします。

### 3. 塾・講師への要望など書いてください。

- ・特にありません
- ・ありません。また対面でお会い出来るのを楽しみにしています。
- ・これからも、よろしくお願いします。
- ・来年度はいよいよ受験生ですが、引き続き〇〇先生に教えてもらえたらと、親子共々思っています。
- ・特にありません。
- ・回答欄がなかったのでこちらに〇〇先生（英語）に対する感想を書きます。英検3級の対応をしていただき、おかげで無事に合格できそうです。有難うございました。また私が回答ができた問題についても、他にもこういう答え方があると教えていただいたおかげで、理解できることが増えました。私はまだ時々文法で混乱することがあります。また色々と教えていただきたいと思います。
- ・塾全体に対しての要望は、今後コロナが落ち着いて対面授業が再開された場合は、ぜひ対面をお願いしたいと思います。オンラインだと問題のやりとりがメール等になって時間がとてもかかる時があるのと、目が疲れます。なので塾が早く再開すると良いなと思います。どの先生もとても親身になって相談に乗ってくださり、優しい先生ばかりなので、いつも授業が楽しみです。いつもありがとうございます。

#### 【冬季講習】

##### 1. 受講したクラス①の感想を教えてください。

- ・わからないところを聞いたのでよかった。
- ・手話分かりやすい
- ・数学で自分の苦手なところを教えてくれた。また解き方もわかりやすく丁寧に教えていただいた
- ・数学の点数も上がってきて助かっています
- ・解説がとてもわかりやすく深く理解することができました。
- ・〇〇先生に教えていただいて、現代文、小論文の大切さを実感しています。まだまだ勉強すべきことがたくさんあるので、また教えてください。
- ・説明がとてもわかりやすく理解する力がついてきました。もっと頑張りたい。
- ・自分に合った問題を送っていただきました。自分がわからなかったところもよくわかるよ

うになりました。

- ・数学に時間を取られて、英語の時間が少なくなりがちだったようですが、限られた時間内できちんと教えていただいていたようです。

## 2. 受講したクラス②の感想を教えてください。

- ・久しぶりに長文読解をやったので良かった。
- ・わかりやすい
- ・英語 ASL を楽しみながら、苦手な文法、わからない単語を丁寧に教えてくれた。
- ・国語 自分の苦手な読解力の伸ばし方、国語を得意にする方法などを詳しく教えてくれた。
- ・いい勉強方を教えてもらって助かっています
- ・英語の文法を細かく丁寧に教えてもらい、今までぼんやりしていた箇所が整理できました。
- ・わからない問題を教えていただいたり、テストの予想をしていただいたり、助かりました。次はもっと高得点を取れるように日々精進して参ります。三学期もよろしくお願ひします。
- ・同じ学校の先輩だったので、いろいろなアドバイスをいただけて参考になりました。国語の問題を1文章ずつ細かく教えていただけたのがよかったです。
- ・苦手な教科なので、ゆっくりと細かく説明していただいていたようです。

## 3. 塾・講師への要望など書いてください。

- ・特にありません
- ・受講したクラス③ 国語(〇〇先生)読解に対する苦手意識がなくなってきて、楽しくなってきました。
- ・いつもありがとうございます。今後とも宜しくお願ひします。
- ・〇〇先生これからもよろしくお願ひします。
- ・数学の〇〇先生の感想をここに書きます。ポイントとなるところなどを色分けして教えてもらったので分かりやすかったです。少し数学の苦手意識が減りました。
- ・引き続き〇〇先生にお世話になりたいです。

### 【3学期・春期講習】

#### 1. 受講したクラス①の感想を教えてください。

- ・いつも分かりやすく解き方のコツや解法を教えてください、ありがとうございます。
- ・とても授業が分かりやすく、なぜ品詞が大事なのかなど、根本的なことも教えていただけて理解が深まりました。
- ・数学の復習ができたので良かった。

- ・ASLで楽しく会話しながら、わからないところを詳しく分かりやすく教えてくれた。
- ・わからない問題が解説によって理解できるようになった
- ・分かりやすかった。
- ・子供のペースに合わせて進めていただき、大変ありがたく感じています。

## 2. 受講したクラス②の感想を教えてください。

- ・前半と同じです。
- ・過去問演習で弱点を突き止めたり、私にあった勉強法を教えてくださいたりして自分がどんなことをやっていけばいいのかがわかりました。
- ・長文読解を解く機会が増えたから良かった。
- ・数学 自分がわからないところを先生が詳しく教えてくれた。ホワイトボードを使いながら解説してくれたため、理解できた。
- ・国語 今回は小論文ではなく、小説・評論・随筆について詳しく教えてくれたため、国語がわかるようになってきた。
- ・文法の仕組みを今まで知らなかったことを学べた。
- ・子供のペースに合わせて進めていただき、大変ありがたく感じています。

## 3. 塾・講師への要望など書いてください。

- ・いつもありがとうございます。国語の解き方を教えていただいたら、模試でも良い手答えを感じることができるようになりました。国語も英語も頑張りたいと思いますので、これからも、よろしく願い致します。
- ・特になし
- ・国語(〇〇先生)感想：文章の構成について知り問題が解きやすくなった。
- ・長期休暇中、早い時間帯があればありがたいです。

### 【受験生向けアンケート】

#### 1. 塾に参加してよかったと思うことを教えてください。

- ・長い間、自分に合う先生の下で指導してもらえたこと。日本語を鍛えられたこと。特にオンラインではチャットを通して英語から日本語に訳すという翻訳の作業がとても役に立った。
- ・受験知識が豊富な先生に担当いただいた為、自分だけの力では得ることが難しかった情報も得られた。
- ・講師に大学の情報を教えてもらったこと
- ・わからないところをすぐに聞ける環境があったこと

2. 新型コロナウイルスの流行により、受験も大変だったと思います。受験を終えた感想を教えてください。(大変だったこと、つらかったことなど)

- ・オンラインでチャットで回答すると知った時、自分の日本語で言いたいことが十分に伝わるかどうかという点がとても不安だった。でも色々な先生と何度も練習してきたからこそ、自信を持って臨むことができたと思う。
- ・同級生がほぼ大学に行っている中での同調圧力に逆行するような浪人生活は確かに辛いものでしたが、その間にバイトをやったり多くの方々に出会ったり知見を広げていく中で、自分の中でどういったことを学びたいのかが分かってきた為、その点浪人という選択肢もある意味おすすめできるのかもしれないともいました。浪人は世間的にはまだおすすめされませんが、私のように、大学でまだ学びたい内容が分からないという時にはギャップイヤーをあえて取るのもおすすめです。珍しいとは思いますが私は浪人してよかったなって思っています。
- ・オンラインで面接を受けたが、うまく伝えることができた。
- ・周りが推薦で決まってく中たくさんプレッシャーはあったけど、それに負けずに第1志望に受かってやるという意地で頑張ることが出来たから良かったと思う

3. 最後に、塾に参加するか考えている後輩たちにメッセージをお願いします。

- ・手話付きやPC テイクなど色々な情報保障があると思うけど、自分のニーズに合った授業を選べるからお勧めする。また日本語での授業では日本語を使う良い練習になる。
- ・やはり塾は行った方がいいと思います。自分の力だけでは難しい勉強方法を教授してもらえたり週に数回塾の授業があると1人だけで勉強してる時と比べてメリハリがつけます。ろう塾は、無料でしかも情報保障がついており講師陣もレベルの高い方々ばかりという大変恵まれた環境だと思うので、どんどん活用してやるという気持ちで学んでいくといいと思います。
- ・やはり受験対策はろう塾でやったほうが、言いたいことが言えるし、講師からのアドバイスもわかりやすいし、うけることを勧めたい。
- ・わかりやすい解説ができる面白い先生と楽しく学びながら勉強できるのでおすすめです！

### 3-3 事業の意義

2020年度に構築したオンライン指導のノウハウを活かし、2021年度はさらに対面指導に近い指導をオンラインで提供することができた。通っていた通常の学習塾がオンラインになってしまい、全くついていけなくなってしまう、という生徒が新たに当団体の学習塾に入塾するというケースもあった。2020年度ほどの混乱はなかったものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響で学習に課題を抱える中学生・高校生は今年度も多かったといえる。そ

ういう生徒の受け皿になることができたことには大きな意義があると考えている。

受験生も引き続き困難な受験となり、学習指導とあわせて相談対応や面談も実施した。受験生には指導の機会も多くできるよう調整し、受験の日程に合わせて集中的な指導も行った。また、志望理由書など、書類のサポートも行った。面接対策は、生徒が実際に受ける形を確認し、実際の試験に近い形で模擬面接を行うなど対策をした。高校3年生、および浪人生が全員、希望する進学先に進学できたのは成果であったと考える。

また、オンラインになったことで遠方からの参加者も受け入れることができた。対面で実施していた頃から、埼玉・千葉・神奈川からの参加はあり、オンラインになった今も引き続きこれらのエリアからの参加はあるが、それに加えて秋田県・愛知県・茨城県など、対面指導には参加できないエリアの生徒たちにも指導を提供することができた。問い合わせの際にも、「オンラインで指導を受けたいのだが可能か」という問い合わせが増えた。対面指導のみを行っていた頃は対応できなかった遠方の生徒たちにもいつでも指導を提供できるようになったことはこの2年の成果である。

#### 4 今後の課題

最も大きな課題は、参加受講生の拡大である。遠方にも対応できるようになったことを活かし、積極的に広報をして当団体の活動を一人でも多くのろう・難聴の生徒・保護者に知ってもらうことが重要である。HPだけでなく、TwitterなどのSNSも活用して、広報を強化したい。実際に、今年度の終わり頃から、スタッフがSNSでの広報をボランティアで担当してくれるようになり問い合わせが増えた。日々の広報に力を入れていきたい。

多くの生徒に参加してほしいと願う一方で、一度に指導できる人数には限界があり、生徒が増えれば、講師の増員も検討が必要になる。卒業生を中心に、大学生のサポートメンバーを追加するなど、対応を検討したい。

対面指導の再開の時期検討も課題である。現在、学習塾に参加している生徒たちは、遠方の生徒に限らず、都内の生徒もオンライン継続を希望する生徒が多い。オンラインで受けられるから、ということで参加している生徒も少なくない。一方で、目が疲れる、資料の共有に手間がかかるといった理由から、対面再開を望む声もある。今後は、オンラインと対面の両方をニーズに合わせて提供することが必要である。具体的な方法や、バランスの検討が課題である。引き続き、遠方の生徒も積極的に受け入れたいので、オンラインは続けながら、新型コロナウイルス感染拡大の状況も見ながら、対面指導の再開を検討したい。

また、中学生からの問い合わせが年々増えている。大学受験は遠いと考えがちだが、高校1年生のクラス分けで進学対象であるかどうかが決まるというケースもあり、早期の対応が必要な現状もある。幅広い学年、レベルの生徒に対応し、一人でも多くのろう・難聴の生徒に効率よく指導を提供することが今後の課題である。

自立経営に向け、指導の有料化の検討も必要である。有料でもいいから指導日を増やしてほしいという声もあり、まずはこうした追加料を有料とすることから開始し、自立経営に向

けて準備をしていきたい。受講料の規定などの整備も今後の課題である。

また、意欲があり、積極的に学習塾に問い合わせをしてくる生徒以外の、受験を選択肢に入れることができていない生徒へのアウトリーチも今後の課題である。卒業生の体験談や、手話の動画教材を充実させ、大学受験の心理的ハードルを下げることに努めたい。